

# 建設経済常任委員会記録

平成 28 年 4 月 4 日 (月)

場所：鳥栖市議会 第 3 委員会室



平成 28 年 4 月 4 日 日程及び付議事件

日 次	月 日	摘 要
第 1 日	4 月 4 日 (月)	<p>案 件</p> <p>職員の人事異動について</p> <p>道路管理のかしについて</p> <p>都市計画道路の見直しについて</p> <p style="text-align: right;">〔説明、質疑〕</p> <p>現地視察</p> <p style="padding-left: 40px;">中央公園 (大正町)</p>

## 1 出席委員氏名

委員長 江副 康成

副委員長 久保山日出男

委員 森山 林 齊藤 正治 藤田 昌隆

飛松 妙子 伊藤 克也

## 2 欠席委員氏名

なし

## 3 委員会条例第 19 条による説明員氏名

産業経済部長兼上下水道局長 白水 隆弘

産業経済部次長兼商工振興課長兼新産業集積エリア事業推進室長 佐藤 道夫

商工振興課企業立地係長兼新産業集積エリア事業推進室担当係長 下川 広輝

商工振興課新産業集積エリア事業推進室新産業集積エリア事業推進係長 能富 繁和

農林課長補佐兼農政係長 佐藤 正己

建設課長 佐藤 晃一

建設課参事兼課長補佐 萩原 有高

建設課長補佐 三澄 洋文

建設課長補佐兼道路河川整備係長 日吉 和裕

建設課庶務住宅係長 古沢 修

維持管理課長 小柳 秀和

維持管理課長補佐兼維持管理係長 古賀 芳次

維持管理課公園緑地係長 本田 一也

上下水道局管理課総務係長 樋本 太郎

上下水道局事業課長 平塚 俊範

上下水道局事業課下水道事業係長 中牟田 恒

## 4 議会事務局職員氏名

議事調査係長 横尾 光晴

議事調査係主事 古賀 隆介

## 5 日程

職員の人事異動について

道路管理のかしについて（維持管理課）

都市計画道路の見直しについて（建設課）

現地視察

・中央公園（大正町）

## 6 傍聴者

なし

## 7 その他

なし

開会

午前 10 時 4 分

開議

**江副康成委員長**

ただいまから建設経済常任委員会を開会いたします。

oooooooooooooooooooooooooooo

**審査日程の決定**

**江副康成委員長**

本日の日程につきましては、お手元にお配りしております。

まず、職員の人事異動について。続きまして道路かしについて。そして、都市計画道路見直しについて、以上の日程でよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

本日の日程については以上のおり決定いたしました。

**齊藤正治委員**

日程について中央公園の現地視察を。

**江副康成委員長**

中央公園の現地視察ですか。本日というわけではなくて、日程を調整して、ということでもよろしいですね。

**齊藤正治委員**

きょう入れてください。時間もかからないので。

**江副康成委員長**

執行部の方、大丈夫ですか、今急に。バスの手配も含めて大丈夫。

**白水隆弘産業経済部長兼上下水道局長**

はい。

**江副康成委員長**

齊藤委員のほうから追加の日程の申し出ございまして、中央公園の樹木の件を視察と、現地視察ということを経程に追加させてもらいたいと思いますがよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

## 江副康成委員長

では、本日の日程については以上のとおり決定いたしました。

oo

## 職員の人事異動について

### 江副康成委員長

新年度の人事異動に伴いまして、当委員会所管の職員の異動がございましたので、御挨拶をお受けしたいと思います。よろしくお願いいたします。

### 白水隆弘産業経済部長兼上下水道局長

おはようございます。

4月の人事異動によりまして、産業経済部長兼上下水道局長を拝命いたしました白水でございます。よろしくお願いいたします。

なお、その他の異動につきましては、お手元の名簿順で、それぞれ自己紹介に立たせますのでよろしくお願いいたします。

それでは商工振興課より、御挨拶させていただきます。よろしくお願いいたします。

### 佐藤道夫産業経済部次長兼商工振興課長兼新産業集積エリア事業推進室長

おはようございます。

このたびの4月1日の人事に伴いまして、産業経済部次長兼商工振興課長兼新産業集積エリア事業推進室長を拝命いたしました。引き続き皆様の御指導、御鞭撻よろしくお願いいたします。

### 下川広輝商工振興課企業立地係長兼新産業集積エリア事業推進室担当係長

おはようございます。

商工振興課、企業立地係長兼新産業集積エリア事業推進室担当係長を仰せつかりました、下川です。今後よろしくお願いいたします。

### 能富繁和商工振興課新産業集積エリア事業推進室新産業集積エリア事業推進係長

おはようございます。

新しく商工振興課新産業集積エリア事業推進室新産業集積エリア事業推進係長を拝命しました能富繁和です。よろしくお願いいたします。

### 白水隆弘産業経済部長兼上下水道局長

農林課でございますが、現在兼務で農業委員会が同時進行で開かれておりますので、私の

ほうから御紹介させていただきます。農林課長に新たに古賀和教が参っております。

それから、農業振興係長に久保山智博が、それぞれ農業委員会兼務で勤務をすることになりました。どうぞよろしく願いいたします。

#### **佐藤正己農林課長補佐兼農政係長**

おはようございます。

農林課課長補佐兼農政係長を仰せつかりました佐藤正己です。どうぞよろしく願いします。

#### **佐藤晃一建設課長**

4月1付けで産業経済部建設課長を拝命しました佐藤晃一です。何事にも誠意を持って頑張りますのでよろしく願いいたします。

#### **小柳秀和維持管理課長**

4月1日の人事異動で、維持管理課長を拝命いたしました小柳でございます。どうぞよろしく願いいたします。

#### **古賀芳次維持管理課長補佐兼維持管理係長**

おはようございます。

維持管理課課長補佐兼維持管理係長を拝命しました古賀芳次です。どうぞよろしく願いいたします。

#### **本田一也維持管理課公園緑地係長**

おはようございます。

維持管理課公園緑地係の係長を仰せつかりました本田一也です。よろしく願いいたします。

#### **白水隆弘産業経済部長兼上下水道局長**

裏面をお願いいたします。

#### **樋本太郎上下水道局管理課総務係長**

4月1日付けで、上下水道局管理課、総務係長を拝命いたしました樋本太郎と申します。

どうぞよろしく願いいたします。

#### **平塚俊範上下水道局事業課長**

おはようございます。

上下水道局事業課長を拝命いたしました平塚でございます。

また、水道技術管理者につきましても、私のほうで受けておりますので、よろしく願いいたします。

#### **中牟田恒上下水道局事業課下水道事業係長**



おはようございます。

同じく事業課下水道事業係長を拝命しました、中牟田恒です。よろしくお願いします。

**白水隆弘産業経済部長兼上下水道局長**

異動者は以上でございます。今年度より、産業経済部所管7課になります。どうぞよろしくをお願いいたします。

**江副康成委員長**

以上で人事異動に伴う御挨拶を終わります。

oooooooooooooooooooooooooooooooooooo

**江副康成委員長**

次の議題に入る前に、準備のため暫時休憩いたします。

午前 10 時 10 分休憩

oooooooooooooooooooooooooooooooooooo

午前 10 時 12 分開議

維持管理課

道路管理のかしについて

**江副康成委員長**

これより道路かしについてを議題といたします。このことにつきまして執行部からの御説明を求めます。

**小柳秀和維持管理課長**

お手元に配付させていただいております、建設経済常任委員会資料、専決処分事項の報告について、資料1ページから3ページございますが、その概要について申し上げます。

まず、専決処分事項の報告についてでございます。1件目でございます。

事件の概要といたしまして、平成28年1月26日午前8時30分ごろ、市道商工団地4号線を南から北に向かって通行中に、鳥栖市藤木町10番7号地先にあった、道路上の陥没に侵入

し、自家用自動車の右側前輪のホイールを破損したものでございますが、総損害額といたしましては、5万 3,460 円で、市の過失割合としましては、6割。専決処分の日は、平成 28 年 3 月 16 日でございます。相手方につきましては、市内在住の男性の方でございます。

次、2 ページをお願いいたします。まず事件の概要でございます。

平成 28 年 2 月 14 日、午後 10 時 10 分ごろ、市道上分・島線を南から北へ通行中、下野町 381 番地先にあった道路の陥没に侵入し、自家用車、右側の前輪のサスペンション等を破損したものでございます。総損害額といたしましては 11 万 5,814 円、市の過失割合といたしましては 5 割、専決処分の日につきましては、平成 28 年 3 月 16 日でございます。

相手方につきましては、市外在住の男性の方でございます。

3 ページ目をお願いいたします。

事件の概要でございます。平成 28 年 2 月 1 日午前 6 時ごろ、市道姫方・基里運動広場線を北から南に向かって通行中に、原町の 703 番 3 地先にあった道路上の陥没に侵入し、自動車の左側前輪のタイヤ及びホイールを破損したものでございます。総損害額といたしましては、16 万 6,406 円、市の過失割合といたしましては 5 割でございます。相手方につきましては、市外在住の男性でございます。

以上簡単ではございますが、3 件、平成 27 年度分の専決処分について、前回の 3 月議会以降の専決についての御報告を終わらせていただきます。以上でございます。

### **江副康成委員長**

説明が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑のある方は挙手をして、お告げください。

### **久保山日出男委員**

1 ページは、これは新たに、これがあったからその道路を整備したのかな。

### **白水隆弘産業経済部長兼上下水道局長**

1 ページの分は 3 月議会のときにその他 2 件、同じところで事件が起こっておりますけれども、この事案が一番最初に起こっている事案でございます。

この事案といたしましては一番最初にまず雪がかぶった状態で、事故が起こっております関係で、相手方さんと過失割合の関係で、3 月まで折り合いがつきませんでしたので、その間総務課を通じて弁護士相談を行いまして、通常であれば、5・5 というところでございますが、前方にこういうその陥没カ所が雪のために見えなかったといったようなものを考慮いたしまして、今回に限り 6・4 という過失割合で、鳥栖市が 6 割という支払いをしておるものでございます。以上です。

### **久保山日出男委員**

それじゃなくて、これはこういうのがあったから、あそこ。2月か3月舗装したと思うんですけど、ずる一っと。

#### **白水隆弘産業経済部長兼上下水道局長**

この商工団地4号線の舗装は補助事業をいただきまして推進しているものでございますので、この事故の案件とはまた別件で、道路改良舗装をさせていただいておるものでございます。

#### **久保山日出男委員**

はい、結構です。どうも。

#### **江副康成委員長**

ほかにございますか。

#### **藤田昌隆委員**

毎回毎回も本当に瑕疵報告があっているんだけど、大体何遍も言いますよ。市の職員とかのいろんなあれ上がってきている。だんだん金額ですね、ふえてきているわけですよ。それで、何とかパトロール回っているけど、どこを見ているのか。大体本当ね、ここまでだんだんだんだん金額も一、二万円から、最近五、六万円が当たり前。10万円近くなってきている。瑕疵報告っていうのは、これは自分たちの、要するにパトロールもしています。郵便局にもお願いしています、市の職員にも、議員にもお願いしています。全然減らないんじゃないですか。いらっとしますよね、これ見ると。

そういうことで、もう1回ですね、議員もそうですけど、率先して、穴ぼこほげているところはどんどん報告して。市の職員、誰が市の職員で、きちんと報告したか、しなさい、報告しなさい、というのは1回出したはずなんですけど、それも上がってこない。もう一回、本気で市の職員、いろんなところから来てるわけですから、朝、通勤したときに、帰るときも気づいたら、すぐ報告するという体制を、もう1回は見直しをお願いしますよ。

本当にもったいない。過失あるとき5割6割がありますよね。もっと新組織になりましたので、ぜひもう一回その辺の見直しをよろしくをお願いします。

以上です。

#### **江副康成委員長**

期待も含めての要望ということでいいですね。他にございますか。

#### **飛松妙子委員**

今の藤田議員のお話が続く分ではあるのですが、前回こういう穴ぼこ写真とか撮ってシステム化できないかってお話もしたのですけれども、もし簡単にできるのであれば、市の職員とか議員さんが中心だったら一つメールという、アドレスをつくっていただいて、そこに写

真を撮ったものを送って、どこの場所でこういうことあったよとかいう情報をもとに、動いていただくような、ちょっと簡単に、私も結構お伝えとかするんですけど、二、三日後とかにお伝えしてしまうことがあるので、その場で写真撮ってぱっとメールが送れるよう皆さんが登録しておけば、送れるかな、だいたいこのあたりだよっていう、文言を入れて送ればどうだろうかと思うのですが、そういうこともちょっと考えていただければ、少し早くできるんじゃないかなと思うんですけども、どうでしょうか。

### 白水隆弘産業経済部長兼上下水道局長

3月のときに提案をいただきましたが、今情報政策課のほうに、お願いをしている状況でございますが、なかなかそういった、御存じのように小回りが効いておりません。文書とそれから庁内のイントラで、今藤田議員から御指摘がございましたような、情報提供の推進をお願いしているところでございます。SNSを使ったものについては今のところまだ検討段階というところでございますので、よろしければこの私のラインとかでも結構です、送っていただければ個人的には対応できます。パブリックな部分になってまいりますと、さまざま動きが鈍くなる関係がございまして、早急にとということであれば職員どなたでも構いませんので、お友達おられる方に送っていただければ対応方すぐさせていただきます。

藤田議員がおっしゃっておられますように、情報が全てでございますので、いち早く対応させていただきたいと思っておりますのでよろしくご願いたします。

### 藤田昌隆委員

これはお礼も兼ねて。今まで瑕疵があった穴ぼこがぼこぼこ出でてるところはだいたい一緒です。神辺のところは穴ほげています。今対応で少し幅広くその場所ではなくて、少し広くしてもらっているのです、あの方法をやらないと、あいた穴だけ塞いでも、結局また一緒。だから少し今改善してもらっているように、少し幅を広くとって、そういう指示をしてもらうというのが一番いいかと思っておりますので、ぜひその辺もどんどん推進をお願いします。要望でございます。

### 江副康成委員長

それではこの件に関する質疑を終わります。

次の議題に入る前に、準備のため暫時休憩いたします。

午前 10 時 22 分休憩

oooooooooooooooooooooooooooo

午前 10 時 25 分開議

## 江副康成委員長

再開します。



## 建設課

### 都市計画道路の見直しについて

## 江副康成委員長

これより都市計画道路見直しについてを議題といたします。このことにつきまして執行部から説明を求めます。

## 佐藤晃一建設課長

お手元の資料に基づきまして、都市計画道路見直しについて御説明いたします。

資料の大きい A 3 のほう、2 ページ目ですけれども、鳥栖市では平成 23 年 2 月に都市計画道路の見直しを実施しておりまして、市内の都市計画道路で長期に未整備であった路線の必要性や整備実現の可能性について検討を行っております。5 路線を廃止と 1 路線の変更など一定の見直しを行ってきておりました。

しかしながら、当時は将来的な鉄道交差の方針が明確となっていませんでしたので、鉄道と交差をする都市計画道路 3 路線、久留米甘木線、これは、田代大官町あたりから幡崎の踏切あたりまで。それから、飯田蔵上線、フレスポの北側から曾根崎の鳥の里橋のあたりまででございます。それから、酒井西宿町線、これは 34 号と長崎線が交差する、宿町あたりから。長崎本線と鹿児島本線が分岐します、スタジアムの南側のあたりまでですけれども。この 3 路線については見直しを保留にしていたところでございます。

昨年の鳥栖駅周辺まちづくり基本構想の方針、橋上駅ということで整備をするということが決定しましたので、これを踏まえまして、これまで見直し保留にしておりました鉄道交差部の都市計画道路 3 路線を中心に、見直し再編の方向性を見出したいというふうに考えております。

また、見直しを進めるに当たっては、外部からの委員で構成する見直し検討懇話会を立ち上げまして、駅周辺整備との整合を図りながら、将来、交通量推計によりまして、交通配分

量の再検証、鉄道横断箇所の構造など幅広い議論をいただきまして、現実性を含め、御意見をいただきたいと考えているところでございます。

具体的な委託内容といたしましては、鉄道交差部の3路線につきまして、立体交差及びネットワーク路線の検討、当該3路線の方向性に影響が及ぶなど、関連する都市計画道路の検証、交通処理等を含めましては幹線道路等のネットワークの整理等でございます。

言い漏れましたけれども、この業務につきましては、昨年度、まちづくり推進課を中心に検討を行ってございましたけれども、より具体的な作業が必要ということで、今年度建設課のほうで担当することとなっております。

事業スケジュールといたしましては、本年度に3回開催します検討懇話会での議論を踏まえまして、関係機関との協議・調整を図り、鳥栖市としての一定の方向性を導き出したいと考えております。

以上で説明終わります。

#### **江副康成委員長**

今2ページの表に基づいて御説明いただきましたけれども、ほかの資料に関する説明は特にされないのか。

#### **佐藤晃一建設課長**

1ページ目に資料をつけておりますけれども、これにつきましては、図面としてはまず2ページ目と同じものでございます。事業内容につきましても今、御説明しましたし、スケジュール等に関しましても、事業スケジュールに関しましては、下段のほうに書いておりますスケジュールを今予定しているところでございます。

#### **江副康成委員長**

説明が終わりましたので、これより質疑を行います。どなたかあられる方は挙手の上、お告げください。

#### **藤田昌隆委員**

懇話会を年3回というふうにお話しされましたが、年3回ぐらいできちんとした鳥栖市としての意向とか、県の意向とか、そのあたりはちゃんと年3回できる、そんなもんじゃ私とてでもないけど、この3本今鉄道交差が挙がっていますが、これ、そんな簡単に……。いろんな問題をたくさん含んでいるエリアです。

どれをとっても、だからたった3回でよっぽどその鳥栖市が、きちんと情報をまとめたいろんな地元の住民の要望をまとめたり、しっかりしたものをつくって、もし3回しかせんなら、これきちんとしたものかちっと固めて、市としてはこうですというふうな、県への要望をしないと、前も一般質問で言いましたけれども、本当にスピードアップして、きちんとし

たものができるかどうか不安ですよね。そのあたりはどう考えていますか。

3回でいいと。3回でいいなら、どういった形で、県とのすり合わせとかいろんなものやっていこうか考えているかちょっと教えてください。

#### **白水隆弘産業経済部長兼上下水道局長**

3月に御審議いただきました今年度当初予算につきましては、今のところは年3回の予定ということで、所要の経費を御審議いただいたところでございますけれども、今は御心配の向き含めて、私どもがなかなかどういったもののメンバーで、どういった形で会を進めていくべきかといったところまで、結論にまだまだ達しておりません。駅前のああいっただ事業の懇話会の方を招聘しようとか、そういった漠然としたような形を今のところ思っておりますけれども、メンバーのピックアップにまだにはまだ至っておらない状況でございます。

また、別予算で委託料600万円を頂戴いたしておりますので、その件の発注状況、それから上がってくる情報を整理すべき懇話会でございますので、今のところ3回ということで、計画をさせていただいております。できる限り年3回のうちに終わりたいと考えておるところでございますけれども、なかなか先が見えないような状況でございますので、必要に応じてそのあたりは、また回数をふやすべきなのか、年を越さざるを得なくなる状況になるのか、そういったものを早目につかみ、また早目に皆様方に、さまざまな情報を提供できますように、常に努めてまいりたいと考えておりますので、今のところ全てが見えないような状況でございますので、このような答弁になってしまいますけれども、御了承いただきたいと思っております。

#### **藤田昌隆委員**

私が言っているのは、年3回開催するときには、ある程度固まったやつを順次投げていく、その中で決めてもらう。そのためには、やっぱり前も言いましたが、県としっかりした交流をしょっちゅうやって話し合いの場を持った上で、そこで、ある程度決めて、懇話会にかけるといった形。懇話会の中で決めようじゃなくて、ある程度もう固まったやつを懇話会で投げてもらおうと、またスピードアップできるし、やはり県との連携をきちんと取る、これが大きなスピードアップの一番近道かなと。

それには東部土木事務所ともきちんと連携をとってほしい。何遍も言います。このエリアは全部、いろんな問題を含んでいますので、そう簡単に、はい、拡幅しました、で終わるような道路じゃないと私は思っていますので、ぜひその辺も、よろしく願います。要望です。

#### **江副康成委員長**

ほかにございますか。

### **齊藤正治委員**

鳥栖市全体の道路のネットワークを見据えてっていうこの道路のネットワークを、どういうふうにつくろうとされているのかっていうのがいまだに見えないというところに一つの大きな問題があって、要は、産業道路、県道と国道、あとは生活道路。この産業道路の車をどういうふうに流すかっていう、それと鳥栖市全体の、簡単にネットワークと言うけど、ネットワークそのものができてなくて事業をやっているというようなことだから、どこをどういうふうに進めていくかわからない。それを結果的にその懇話会ですと。だけれども、結局、鳥栖駅周辺整備でもそうですけれども、決まったのは駅だけですね。

だから、駅を決めるのは本来鳥栖駅周辺整備のあり方ではなくて、駅はたまたま橋上駅になっておりますけれども、東西連携をどうするかっていうところの観点に立ってないっていうところに、先ほどから指摘があっているように懇話会そのものも恐らく事務方がある程度の情報を——あるいはそういったものを流されるやろうけれども。

だから本当にそれが鳥栖市全体の問題としてネットワークがとれるかっていう、その観点がどこにあるかというのが見えない中で、言葉だけネットワークって言えば済むのかなど。どういうネットワークなんだろうかというのは、最大の疑問ですけど、そこら辺についてどういうふうな、もともとの考え方をお持ちなのか。

### **佐藤晃一建設課長**

私もちょっと勉強不足で、幹線道路網のネットワークについては、この委託の中でどの程度できるかということは考えておりますけれども、基本的には、国道 34 号、国道 3 号についても、今後拡幅をしていくと。

それからバイパス。久留米筑紫野バイパスという幹線道路がございまして、これらをどういうふうなネットワークで、結んでいくのかということは議員がおっしゃいますように、大変重要な課題だというふうに思っております。

今後はこの委託の中で国道 34 号を拡幅するとかそういう話にはならないと思いますけれども、市ができる範囲でこの幹線道路を結ぶ路線について検討してまいりたいと思っております。

### **三澄洋文建設課長補佐**

補足をさせていただきます。今課長が申しましたように国道 34 号とか 3 号とか、そういったところについては、なかなか既成の路線としてもできあがっている部分もありますし、今事業化されているところもございまして、そういったところまで話が行くわけじゃないと思いますけれども、今回、この 3 路線を中心にといいますのが基本的には鉄道のこの分断によって横断、市内の横断がなかなかつながらなかったと。そういった懸念を今回改修するた



めにこの3路線を中心にやっていくのですが、当然、この3路線だけじゃなくて、それにつながるという路線の容量的なものをそういう交通容量的に、将来、推計的にそれが足りるのか、足りないのかとか、3路線以外にも当然影響する部分があるものというところで考えてますので、そういったところにつきましては、今回一緒にこの検討の中に入ってくるものだと思っておるところでございます。

### **齊藤正治委員**

おっしゃっていることはよくわかる。ですが、現実的にはそういうふうには動いてないわけよね。国道は国道、国。県は県。市は市というけど、市が一番おくられているのは計画どおり結局都市計画道路を決めても現実進んでいない。

それはもう、皆さん方はもう事業課だから、予算もこれだけトップがつけないと、要は、動かない話でしょうけれども、そういったことも含めて、やっぱり一番肝心なところは道路の整備がもう市道そのものがおくられているということを現実に認識しとかなないと、認識をとるんだらうけれども、要は議会としてもやはり執行部に対してもっともっと道路に関する予算をつけんことには動かせないというのがもう現実だろうと思います。

だから、ここの委員会で一所懸命、口からやられたけど、いろんな意見が、強い厳しい意見が出るけれども、現実に対応できないっていうのは、やはり例えば、担当副市長なり何なりがここにきちんと出てきて、きちんとつけますよ、というぐらいの気持ちを執行部としては見せないことには私はできないと思うのですよ。

もう部長以下その課長も担当課も一所懸命されていることも重々わかっております。ただ、本当に言えばそれだけの認識を持つとるかっていうのは、わからないわけです、はっきり言って。

例えば安東副市長が担当でしょうから、安東副市長に委員会に出てきてもらって、本当にこういう計画でやりますよということをこの場で申し開いてもらい、きちんとこういう方向で進めますということを言ってもらわないことには、いつまでも堂々めぐりをしていくのではなかろうかというように私は思いますけど、その点についてはいかがですか。

### **白水隆弘産業経済部長兼上下水道局長**

齊藤委員からの御指摘頂戴いたしましてありがとうございます。

今のところ、私も現場を今年度予算いただいている中で極力頑張ってやらしていただこうと考えているところでございます。

その他につきましても、庁内協議を経まして、予算獲得に向けて種々の手立てを講じてまいっているところでございますので、そのあたりは御承知おきいただきまして、これから先、また新たに発生します道路改良、それから現在行っておりますものの推進につきましては今

まで以上に、県なり国に要望活動をさせていただきながら、予算獲得に向けて活動させていただきたいと考えておりますので、御理解いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

### **齊藤正治委員**

この間、国交省の発表の中に、国道3号は2から8と、しかしながら佐賀唐津道路は事業採択は新たにされていると。というところがあるということは、国に対してもやっぱりまた働きかけがあるのだらうと思います。ただそれは、市が市としてきちんと、市が市道として整備をすることをしないのに、国とか県ばかり頼っていると、そういった形にもなってくるというように私思うのです。

国と県にもお願いする以上、市もこれだけのことをやっていますよと、事業予算もね、これだけつけていますよというような話が、国県に行ってから言われない状況なのですね。今、どんどんどんどん下がっていく、事業はしない、道路はつukらない。これで国、県にどんどんどんどんお願いするというのは、やはり不公平ということだと思ふのですよね。

だからやはり、安東副市長はきちんと、ここに来て、どういう意欲をもって今回されるかっていうのは一回きちんと整理をする必要があるのじゃなかろうか。

その上に立って、トップはあがん言いよるけれども、担当が動かんというなら、それは皆さん方をしっかり言わないといかんけれども、ここで何か言ったからって、上が予算もつけんなら、もう一緒の話ですよ。

そういうことをやっぱりうちの委員会としても当然考えないかん話だと、私はもうそこまで来ていると思っております。よろしくお願いいたします。

### **江副康成委員長**

答弁必要ですか。

### **齊藤正治委員**

要りません。

### **藤田昌隆委員**

新部長にちょっとお願いしたいのですが、今齊藤議員のほうから国とか県とかいう話が出ていまして、それで、これもずっと言ってきたことなのですが、やはり、市執行部単独でね、県とか国にあってもだめですので、やはり、きちんと一体になって、議会と一体となった動きをやると。大きな金を引っ張ってくるという動きを市単独でやるよりは議会も一緒になって、やったほうが私は効果があるというふうに思っていますので、予算を獲得するためには何をすればいいか、やはり議会と一緒に動くとするのは私は絶対必要だと思いますので、ぜひ今後とも、新組織、新部署になりましたので、さらに一層、その辺の動きを利用し

て、議会を利用してほしいのですよね。

特に、この建設経済委員会をメインに道路に関してはやると。という動きをぜひ一緒にやっていきたいと、私は思っておりますので、ぜひその辺御留意くださいますように、部長よろしく申し上げます。

### **江副康成委員長**

ほかにございますか。

### **森山 林委員**

ちょっとお尋ねです。鳥栖駅山道線ですね。この件で以前からさかのぼると変更になりました。以前はこの拡張もあったと思いますし、駅前不動産が今ありますけれども、その移転も含めてあったですけれども、それも一応なくなって、駅西周辺整備事業ですが、以前あった計画の中で、とりあえずは平成 22 年度、今のような形になったわけですね。交通安全の、ただこれでなったわけですよ。この状況の今全然わからないでしょうか。

鳥栖駅山道線の状況、今のままの状況でいいのかどうか。

### **江副康成委員長**

答弁できますか。

### **三澄洋文建設課長補佐**

現状のところちょっと答えたいと思います。鳥栖駅山道線でございますけれども、これは皆さん御存じだと思いますけれども駅前のちょうど鉄道に沿って都市計画決定が打たれている路線でございます。ちょうど稲葉時計店さん付近ぐらいまでが整備が終わってしまして、それから駅前付近までが未整備というところで、以前からこれ都市計画決定がなされている路線でございますけれども、これまで駅周辺の、駅西のほうの区画整理のちょっと残念な話であったり、そういったところから、この計画決定がそのときから現状変わっていないところでございます。今も都市計画決定を打っている状況でございますけれども、それにつきましては、以前の幅員のまま、計画決定がなされている状況でございます。

以上でございます。

### **森山 林委員**

一応これ、計画としての存続は残っているということですので、その点とにかく今のままの状況ではいかんと思いますので前言ったんですけれども、中央軒の移転とかいろんな問題も以前聞いたし、それは駅西周辺整備事業この件にありましたので駅前不動産の状況も、説明会とかいろいろされておりますけれども、退かなかったということを知っておりますし、その状況をお願いいたします。

### **江副康成委員長**

委員長のほうから森山委員にですが、今回道路の都市計画の見直しは3本です。保留にしていたやつ。当委員会のほうに、建設課の所管になったんですけれども、駅前の山道線のほうはあっちのほうの鳥栖駅周辺、まちづくり推進課のほうの所管になるような形。

ちょっと私が部長のほうからお聞きしている、ここの担当課でお話ししていいものかというのがあるもので、お答えのほうもおそらく所管のほうの関係で厳しいのかなと思うんですけど、大丈夫ですか、答えられますか。

#### **白水隆弘産業経済部長兼上下水道局長**

今、委員長のほうから御説明ございましたように、私どものところで所管いたしておりますのは、縦割りの言い方で非常に恐縮でございますけれども、今回これに関します道路の計画につきまして私どもの所の所管になっております。面整備とかその他のものにつきましては、未だまちづくり推進課のほうの所管で残っております。

若干、同じ地域で2課の所管がまたがっているといったところで、行政としては又裂き状態になっておるんですけれども、今年度から、昨年度からもそうですけれども、まちづくり推進課とは歩調を合わせながら、そのあたりの漏れがないように、道路行政、それからその周辺のエリアの行政ですね、漏れがないように常に打ち合わせは密に行わせていただいております。

駅周辺の整備事業につきましては、ちょっと私は今のところそこまで詳しく突っ込んだやりとりをさせていただいておりますので、この場で申し上げられるような材料をお持ちしておりません。申し訳ございません。今後はもっと連携を密にしてお答えできるように体制をとらせていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

#### **齊藤正治委員**

要はまちづくり推進課は計画する段階であって、実際事業費としては建設課の公園やろうが中通りのね、何というか電線の地中化の問題だろうが、予算は全部こっちに出てくる話でしょう。そういうことでしょう。

#### **江副康成委員長**

今の質問に対して、よろしいですか。

#### **白水隆弘産業経済部長兼上下水道局長**

恐らくそうなろうかと考えているところでございますが、今のところ私のところに所管としてきております道路行政ということで、駅前のやつは県道でございますので、県のほうにお願いをしまっている形となるかと思えます。当然、市の負担も出てくるところでございますので、それとその全ての道路を網羅した、私のところも行政でございますので、齊藤委員のほうからご指摘ございましたように、恐らくは実際、計画にかかったときには私のところの

手にきちんとおさまってくるものと考えておるところでございます。以上でございます。

#### **齊藤正治委員**

問題は、要するに上がってきたときに、ただ単に賛成ですか反対ですかというような議論じゃなくって、閉会中の審査というのはそういったことも含めて、それで、全体計画分らないのに、ポイントだけ3つって言ったって、それはどういう連携していくかわらんわけですから、それはやっぱり必要な議論をしていったほうがいいというように思います。

#### **江副康成委員長**

私のほうに対する要望も含めてだと思しますので、私のほうから答えさせてもらいますと当然、そちらのほうの動きってというのは、道路行政、特に3本の中にも影響してくることは間違いありませんけれども、もともと特別委員会を立ち上げまして、その3本の今議論してる3本含めて、駅周辺をどうするかというところの調査・研究が進められておりまして、そちらのほうでは既にその話をしているわけです。どういう成果が上がっているかはわかりませんが、その成果を我々もいろんなルートを耳に入りながら、聞きながらやっていかんといかんという部分もあると思しますので、よろしく願いしときます。

#### **齊藤正治委員**

そういう限定したものじゃなくって議論の中に当然、入ってこにゃいかん話ですから、それを含めて、だからそれでどういう道路をつくっているのかと。どういうまちをつくっていくのか出てくる話だから、関連性ちゅうのはあるから、それを同様に同じ土俵で予算が出てこないのはいいか悪いとか言えないわけですから。ただ、そういう議論をしていきながら進めていかんと、道だけってあり得ないじゃないですかという。

#### **江副康成委員長**

私にですが、ちょっと待ってください。それでその部分については当然、議会のほうで特別に立ち上げて、その話をしているから、我々も情報共有しないといかんけれども、その流れは執行部のほうも情報共有してもらって、その中でこう織り込みながら、答えてもらっているというふうに私は理解しますので、よろしく願いしときます。

#### **藤田昌隆委員**

話になりませんよ。以上。

#### **江副康成委員長**

ほかにございますか。

〔発言する者なし〕

なければ、本件に関する質疑を終わります。

〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰

**江副康成委員長**

現地調査がございますので、その準備をしてもらって、何時から行けますか。

**佐藤晃一建設課長**

手配はしておりますので、玄関前に市の車を持ってこられるような状況です。

**江副康成委員長**

なら11時5分にしましょうか。じゃあ11時5分から現状調査ということでお願いします。

暫時休憩いたします。

午前10時54分休憩

〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰

自 午前11時5分

現地視察

中央公園（大正町）

至 午前11時35分

〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰

午前11時41分開議

**江副康成委員長**

再開いたします。

本日は急な現地視察の対応も含めて、ありがとうございます。以上をもちまして本日の日程は終わります。

それで終わるんですけども、次回の調査事項とか要望とかございましたら今お聞きして、あとはそのあとの実際のどういった取り計らいをするかは正副に任せてもらいたいんですけども、御要望をお聞きしたいと思いますけど。今この場でなければまた後で聞いてお受け

はしますけれども。

〔発言する者なし〕

よろしいですか。お疲れさまでした。

これをもちまして、建設経済常任委員会を閉会いたします。

**午前 11 時 42 分閉会**

鳥栖市議会委員会条例第 29 条の規定によりここに押印する。

鳥栖市議会建設経済常任委員長 江 副 康 成



